

(様式)

地球惑星科学委員会 IUGS 分科会 IPA 小委員会の設置について

分科会等名：地球惑星科学委員会 IUGS 分科会 IPA 小委員会

1	所属委員会名	地球惑星科学委員会
2	委員の構成	10名以内の会員、連携会員又は会員若しくは連携会員以外の者
3	設置目的	International Paleontological Association は、古生物学およびそれに関連する学問分野を推進する目的で設立された国際組織である。国際地質学連合 (International Union for Geological Sciences) および 国際生物学連合 (International Union for Biological Sciences) にまたがった学際的な領域の学問として活動している。IPA は国単位で参加する International Paleontological Union から出発しており、その当時は日本学術会議より分担金が支払われていた。しかし、一般研究者も参加できる association に組織替えされてからは、日本古生物学会が窓口機関として会費を支払っている。日本からは、事務局長、評議員などを歴任しており、現在は、北里 洋が評議員を務めている。19期までは、古生物学研究連絡委員会が IPA に対応する組織として活動したが、20期以降、第二部自然史古生物分科会と第三部地球惑星科学委員会にその活動が二分され、古生物学共通の話題を議論する場がなくなった。そのため、IPA の日本国内に於ける活動を一元的に見る組織として、また古生物科学およびそれに関連する分野の発展を議論する場として、IPA 小委員会を設立することとした。
4	審議事項	1. IPA の諸活動を支え、推進する。 2. 古生物科学および、それに関連する諸分野を振興する。 3. 古生物科学を支える人材育成の方策を提案する。
5	設置期間	時限設置 年 月 日～ 年 月 日 常設
6	備考	